

## 東御地区

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
東町1 (343-30)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況 区間ごとの 現況	1	水路工	円形鋼製巻上式ゲート φ 500			別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	1-1	水路工	BF-600・1000型	482		別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	1-2	水路工	現場打コンクリート三面張 600×400	40		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-3	水路工	BF-600型	714		別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	1-4	水路工	角形鋼製引上式ゲート 800×800			別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-4	水路工	HIP 800～900×800型	199		別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	1-5	水路工	角形鋼製引上式ゲート 700×300			別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	1-5	水路工	BF-300型	365		別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	1-5	水路工	角形鋼製引上式ゲート 700×300			別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	1-5	水路工	角形鋼製引上式ゲート 300×300			別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	2-1	水路工	角形鋼製引上式ゲート 700×300			別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	2-1	水路工	BF-300型	497		別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	2-3	水路工	角形鋼製引上式ゲート 700×300			別紙のとおり				S-2	有	理由: - 角形鋼製引上 式ゲート改修 R9	500千円	
	2-3-1	水路工	BF-300・500型	400		別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
東町1 (343-30)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設 全体 の 概要					(m)			耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者 からの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況 区間ごとの 現況	2-3-1	水路工	角形鋼製引上式ゲート 400×400			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-3-1	水路工	BOX-C 600×600型	30		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-3-3	水路工	BF-300・500型	388		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	2-3-3	水路工	BF形鋼製引上式ゲート 300型用			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-2	水路工	円形鋼製巻上式ゲート φ300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-2-1	水路工	現場打コンクリート三面張 900～300×400	162		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	計			L=3,277m											
				ゲート数 10基											

## 管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

## 様式 1

## 個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
東町2 (343-50)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画)の必要性の有無	対策工法及び対策時期	対策費用(概算) 〔単位:千円〕	監視計画	
施設全体の概要							(m)		耐用年数を超えているかを判断	現地調査者からの聞き取り等により推測	別票、写真からマニュアルの区分により判定	機能保全対策(計画)の必要性の有無を記入 ※「無」の場合は理由を選択(「有」の場合は、「-」を選択)			日常監視の頻度、及び対策見直しのための監視頻度を記入
施設現況 区間ごとの現況	1	水路工	現場打コンクリート二面張+石積水路 B=600×H=300		4	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	1-1	水路工	U-180型		58	別紙のとおり			S-2	有	理由: -	U-180型改修 R10	500千円		
		計			L=62m										

## 管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 一機能保全計画の対象

## 様式 1

## 個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
新屋上 (343-29)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況 区間ごとの 現況	1	水路工	角形鋼製巻上式ゲート 600×600		別紙のとおり			S-5	無	理由: ①					
	1-1	水路工	BF-600型	51	別紙のとおり			S-5	無	理由: ①					
	1-1	水路工	BF-600型	220	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-2	分水工	現場打コンクリート三面張 600×400	40	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-3	水路工	角形鋼製巻上式ゲート 950×400		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-3	水路工	BF-600・700型	646	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-3	水路工	円形鋼製巻上式ゲート φ350		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	2-1	水路工	角形鋼製引上式ゲート 700×300		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	2-1-1	水路工	BF-350・500・600型	563	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	2-1-2	水路工	現場打BOXカルバート 1500×1800	25	別紙のとおり			S-5	無	理由: ①					
	2-1-3	水路工	BF-600・700型	97	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	2-2	水路工	角形鋼製引上式ゲート 700×300		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	2-2-1	水路工	BF-300型	394	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	2-3	水路工	円形鋼製巻上式ゲート φ400		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					

## 管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
新屋上 (343-29)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況 区間ごとの 現況	2-3-1	水路工	BOX-C 500×500型	21	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-4	水路工	角形鋼製引上式ゲート 450×300		別紙のとおり			S-2	無	理由: ①	ゲート改修 R9	500千円		
	2-4-1	分水工	BF-250型	92	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	2-5	水路工	角形鋼製引上式ゲート 700×300		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	2-5-1	水路工	BF-300・350・500型	964	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	2-5-2	水路工	HP-φ600型	21	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-5-3	水路工	BF-400型	231	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	2-5-3	水路工	角形鋼製巻上式ゲート 600×500		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	3-1	水路工	HP-φ400・600型	55	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	3-1-2	水路工	鋼管 φ300	11	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	3-2	水路工	BF形鋼製巻上式ゲート 350型		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	3-2-1	水路工	BF-350型	14	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	3-1-3	水路工	BF形鋼製巻上式ゲート 350型		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	3-1-3	水路工	BF-350型	97	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				

## 管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
新屋上 (343-29)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況 区間ごとの 現況	4-1	水路工	角形鋼製引上式ゲート 250×250		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	4-1-1	水路工	BF-250型	164	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	3-5	水路工	角形鋼製巻上式ゲート 950×400		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	3-5-1	水路工	BF-500型	433	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	3-5-2	水路工	U-450型(甲蓋有)	282	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	3-5-3	水路工	BF-700型	329	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	3-5-4	水路工	U-450型	164	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	3-5-5	水路工	BF-350型	147	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	3-5-6	水路工	U-300B型	255	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	3-5-7	水路工	BF-400型	104	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	4-1	水路工	角形鋼製引上式ゲート 500×300		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	4-1-1	水路工	BF-250型	83	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	4-2	水路工	円形鋼製引上式ゲート φ300		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	4-2-1	水路工	HP-φ300型	29	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				

## 管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
新屋上 (343-29)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況 区間ごとの 現況	4-2-2	水路工	U-240・300B型	191	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	4-2-3	水門工	VS-300×400型	253	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	3-4	水路工	角形鋼製引上式ゲート 450×300		別紙のとおり			S-2	有	理由: -	角形鋼製引上 式ゲート改修 R9	500千円		
	3-4-1	水路工	BF-250型	197	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	3-4-1	水路工	BF形鋼製引上式ゲート 300型		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	3-4-2	分水工	現場打コンクリート三面張 400×400(蓋付)	159	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	3-3	水路工	BF形鋼製引上式ゲート 300型		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	3-3-1	水路工	U-300B型	138	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	3-2	水路工	角形鋼製引上式ゲート 500×250		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	3-2-1	水路工	BF-250型	86	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	3-1	水路工	BF形鋼製引上式ゲート 250型		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	3-1-1	水路工	BF-250型	283	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		計		L=6,839m										
				ゲート数 20基										

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕			
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査			機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
新屋中 (343-48)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設 全体 の 概要					(m)		耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現況 区間ごとの 現況	1	水路工	現場打コンクリート三面張 450×450	47	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-1	水路工	U-450型	35	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-2	水路工	HP- φ 400型	14	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	2-1	水路工	角形鋼製上引式ゲート 300×300		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	2-1-1	水路工	U-300B型	129	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	2-1-2	水路工	BF-300・500型	323	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	2-1-2	水路工	角形鋼製上引式ゲート 950×500		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	2-1-3	水路工	VS-300×650型	289	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	2-1-4	水路工	円形鋼製引上式ゲート φ 300		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	2-1-4	水路工	BF-250・300・350型	601	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	3-1	水路工	角形鋼製上引式ゲート 500×300		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	3-1-1	水路工	U-240型	54	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	3-1-2	水路工	BF-250型	192	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	3-1-2	水路工	角形鋼製引上式ゲート 450×250		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					

## 管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕			
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査			機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
新屋中 (343-48)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設 全体 の 概要					(m)			耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者から の聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況 区間ごとの 現況	3-2	水路工	BF-500型	30	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	3-3	水路工	角形鋼製引上式ゲート 300×300		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	3-3-1	水路工	VS-300×300型	47	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	3-3-2	水路工	U-300B型	100	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
		計		L=1,861m											
				ゲート数 6基											

## 管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

## 様式1

## 個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
東町3 (343-49)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画)の必要性の有無	対策工法及び対策時期	対策費用(概算) 〔単位:千円〕	監視計画	
施設全体の概要							(m)		耐用年数を超えているかを判断	現地調査者からの聞き取り等により推測	別票、写真からマニュアルの区分により判定	機能保全対策(計画)の必要性の有無を記入 ※「無」の場合は理由を選択(「有」の場合は、「-」を選択)			日常監視の頻度、及び対策見直しのための監視頻度を記入
施設現況 区間ごとの現況	1	水路工	現場打コンクリート三面張 300×300	39	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-1	水路工		418	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	計			L=457m											

## 管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 一機能保全計画の対象

## 様式 1

## 個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年			
施設名		造成工期	受益面積	造成事業	機能診断調査		機能診断評価 (目視による)			機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕			
新屋下 (343-28)		着工	完成	ha	延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設 全体 の 概要				区間ごとの現況	（m）		耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の 有無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を選 択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
1	水路工	円形鋼製巻上式ゲート φ400	S-4							無	理由: ①		
1-1	水路工	HP-φ400型	57		S-4					無	理由: ①		
1-2	水路工	BF-350型	688		S-4					無	理由: ①		
1-2	水路工	角形鋼製上引式ゲート 350×300			S-4					無	理由: ①		
1-3	水路工	VS-400×400型	33		S-4					無	理由: ①		
2-1	水路工	角形鋼製上引式ゲート 450×250			S-4					無	理由: ①		
2-1-1	水路工	BF-250型	53		S-4					無	理由: ①		
計			L=831m										
			ゲート数 3基										

## 管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 一機能保全計画の対象

## 様式 1

## 個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年			
施設名		造成工期	受益面積	造成事業	機能診断評価 (目視による)			機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
県上 (343-47)		着工	完成	ha	延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設 全体 の 概要					(m)	耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を選 択)	日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入			
施設 現況 区間ごとの現況	1	水路工	丸形鋼製巻上式ゲート φ 400			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-1	水路工	HP φ 400型	33	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-2	水路工	BF-250・300・350・400型	404	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	2-1	水路工	角形鋼製引上式ゲート 250×150		別紙のとおり				S-5	無	理由: ①		
	2-1-1	水路工	BF-250型	439	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	2-1	水路工	BF形鋼製引上式ゲート 250型用		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	2-1-2	水路工	空石積二面+底張無し 350～300×500	40	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	2-1-3	水路工	BF-250型	32	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	2-1-4	水路工	U-300B型(甲蓋有り)	35	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	計			L=983m									
		ゲート数 3基											

## 管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 一機能保全計画の対象

## 様式 1

## 個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕			
西五町堰 (343-54)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画)の必要性の有無	対策工法及び対策時期	対策費用(概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設全体の概要						(m)		耐用年数を超えているかを判断	現地調査者からの聞き取り等により推測	別票、写真からマニュアルの区分により判定	機能保全対策(計画)の必要性の有無を記入 ※「無」の場合は理由を選択(「有」の場合は、「-」を選択)			日常監視の頻度、及び対策見直しのための監視頻度を記入
施設現況 区間ごとの現況	1	水路工	現場打コンクリート三面張 550～250×300		21	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	1-1	水路工	角形鋼製引上式ゲート 300×300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	1-2	水路工	BOX-C 300×300型		14	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	1-3	水路工	U-150型		74	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		計			L=109m									
					ゲート数 1基									

## 管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- －機能保全計画の対象

## 様式 1

## 個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市		記入者	長土連東信事業所			作成日	令和5年					
施設名		造成工期		受益面積	造成事業			機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
宮東堰 (343-53)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画		
施設 全体 の 概要							(m)		耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を選 択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現況 区間ごとの現況	1	水路工		現場打コンクリート三面張 800～300×300		21	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-1	水路工		角形鋼製引上式ゲート 300×300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-1	水路工		BOX-C 300×300型		19	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-2	水路工		BF-300型		246	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-3	水路工		U-300B型		55	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	1-4	水路工		BF-300型		22	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-5	水路工		U-300B型		36	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
				計		L=399m											
				ゲート数 1基													

## 管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- －機能保全計画の対象

## 様式 1

## 個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年			
施設名		造成工期	受益面積	造成事業	機能診断調査		機能診断評価 (目視による)			機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕			
瓜田(右岸) (343-52)		着工	完成	ha	延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設 全体 の 概要						(m)				機能保全対策(計画) の必要性の有無を記入 ※「無」の場合は理由を選択(「有」の場合は、「-」を選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況 区間ごとの現況	1	水路工	現場打コンクリート三面張 300×300	84	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-1	水路工	角形鋼製引上式ゲート 300×300		別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	1-2	水路工	角形鋼製引上式ゲート 300×300		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-2	水路工	BOX-C 600×600型	15	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-3	水路工	U-240型	38	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	1-4	水路工	HP $\phi$ 400型	17	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-5	水路工	U-240型	61	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	1-6	水路工	VS-300×300型	29	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-7	水路工	U-240・300B・360A型	448	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	計			L=692m									
	ゲート数 2基												

## 管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- －機能保全計画の対象

## 様式 1

## 個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
瓜田(左岸) (343-52)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画	
施設 全体 の 概要							(m)		耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を選 択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況 区間ごとの現況	1	水路工	現場打コンクリート三面張 550～300×300		68	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	1-1	水路工	角形鋼製引上式ゲート 300×300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		計			L=68m										
					ゲート数 1基										

## 管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- －機能保全計画の対象

## 様式 1

## 個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年			
施設名		造成工期	受益面積	造成事業	機能診断調査		機能診断評価 (目視による)			機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕			
田中下 (343-51)		着工	完成	ha	延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設 全体 の 概要						(m)				機能保全対策(計画) の必要性の有無を記入 ※「無」の場合は理由を選択(「有」の場合は、「-」を選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況 区間ごとの現況	1	水路工	現場打コンクリート三面張 450～300×300	111	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-1	水路工	U-240・300B・450型	110	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	1-1	水路工	角形鋼製引上式ゲート 200×200		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-2	水路工	現場打コンクリート三面張 350×500	11	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-3	水路工	HP-φ450型	19	別紙のとおり				S-2	有	理由: ②		
	1-4	水路工	BF~250型 L=158m	13	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	1-5	水路工	U-240型	86	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
		計		L=350m									
				ゲート数 1基									

## 管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
  - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
  - ③消耗又は劣化が想定できない施設
  - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- －機能保全計画の対象

求女川水系機能保全計画平面図(1/1)

343-10 池堰 A=20.0ha

343-23 井高池  
A=5.5ha

343-46 横山  
A=0.7ha

343-21 橋上  
A=2.0ha

343-22 池下  
A=5.5ha

343-45 井高  
A=1.5ha

343-20 ガニ田  
A=5.0ha

343-30 東町 1 A=3.0ha

343-50 東町 2 A=1.5ha

343-29 新屋上 A=15.0ha

343-48 新屋中 A=1.4ha

343-49 東町 3 A=1.0ha

343-32 金井 A=1

343-62 金井 (4) A=1.0ha

343-61 金井 (3) A=0.5ha

343-60 金井 (2) A=3.4ha

343-59 金井 (1-1) A=0.1ha

343-53 宮東堰 A=5.0ha

343-54 西五町堰 A=5.0ha

343-47 県上 A=1.5ha

343-51 田中下 A=1.0ha

343-52 瓜田 A=1.0ha

343-31 加沢池 A=14.0ha

凡 例	
S 5	■
S 4・3	—
S 2	—
判定不能	—

事案名	令和4年度 東御市単独事業 農業用灌漑施設計画監査実施
河川名	求女川
図面名称	機能保全施設図
縮尺	1:1000
作成年月日	令和4年 月 日
調査	長野県土地改良事業団体連合会
発注主体	東御市役所